

地域の実情と課題

【実情】

- 本市における年齢階級別の女性の就業率は、30～34歳で最も高く、35～39歳以降で低下し、40～54歳で回復しており、いわゆる「M字カーブ」の傾向がはっきりと見られる状況にある。
- 本市調査よりデジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの構築に取り組む上での課題について、「ITを使いこなせる人材がいない」と回答があったのは、43.8%。

【課題】

- 本市における女性の非正規雇用率は、全国平均と比べて高い水準にある。
- 個人、企業・組織、社会全体が発展していくためには、女性の就業継続や管理職等への積極登用などの企業における女性活躍推進の取組を促進していくことはもとより、女性自身の意識改革等の取組を一体的に推進していくことが不可欠である。

事業の特徴

近年のデジタル人材の需要の高まりを受け、就業のため即戦力となるスキルの習得を目指すカリキュラムに、就業や企業までのフォローアップを加えた、一体的なサポートを行うセミナーを開催する。

事業の効果

受講者9名全員がそれぞれのライフスタイルに合わせてコースを受講することで、デジタルスキルを確実に習得することができた。

目的・目標

【目的】

働きたいという希望を持ちながらも働くことができない女性や、職場でのステップアップを希望する女性等、自らの意志によって働きまたは働こうとする女性がその思いを叶え、ひいては、男女がともに多様な生き方・働き方を実現することにより、ゆとりがあり、豊かで活力あふれ、生産性が高く持続可能な京都を目指す。

【目標】

- ①京都市における35歳～39歳の女性の有業率(就業構造基本調査)77%⇒実績74.7%
- ②事業に参加後の就業した割合60%⇒実績22%

連携団体

<「輝く女性応援京都会議」構成団体>

京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、京都商工会議所女性会、京都府商工会議所連合会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、京都経営者協会、京都経済同友会、京都工業会、京都府商工会女性部連合会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾンタ京都クラブ、大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、21世紀職業財団関西事務所、京都府男女共同参画センター、京都市男女共同参画センター

今後の課題

事業終了後に行ったアンケートによると、オンライン授業を行ったことで、受講者が自身のスタイルに合わせてコースを受講できたという利点はあったものの、コースを受けていてわからないことがあった際に連絡手段がメールのみで気軽に尋ねることができず、結局そのままにしまったという受講者があったことが分かった。

その他、アンケートが参加者全員から回収できない、就労フォローアップを利用しない受講者がいるなど、全体を通して受講者とのコミュニケーションの不足が目立ったため、今後はチャットアプリ等を利用し、コミュニケーションを定期的に取りながら、事業を行う。

事業の概要

■デジタル分野で活躍できるOffice & インストラクタースキルを習得！キャリア応援！女性デジタルスクール

開催日時 令和6年10月1日（火）～令和7年1月31日（金）

会 場 個別レッスン（Winスクール京都駅前校、Winスクール四条校）、オンライン

参加者数 9人

内 容 市内企業の99%を占める中小企業においてデジタル人材のニーズが高まり続けている状況を背景に、女性が就業のために即戦力とできるデジタル関連スキルの習得を目指す。

これまでは入門者レベルの単一コースでの講座を実施したのに対し本年度は、スキル別の複数コースの中から受講者が希望に応じて選択できるものとし、受講時間も大幅に増やした。また、コースを受講の後は、受講者に対し就職や起業までの専門的アドバイザリーを継続的に実施することとし、スキル習得から就業までを途切れなくサポートする講座を実施した。

■講義

ピーシーアシスト株式会社（Winスクール）

■研修カリキュラム

個別レッスン講座

（Word、Excel、Excelビジネス実施、PowerPoint、Power Automate Desktop、Power BI Desktop）

ファシリテーション研修

（ファシリテーション、インストラクショナルデザイン）

eラーニング講座

（ITパスポート資格対策、DXリテラシー標準、生成AI、AI lot 概論、デザイン理論、Teams）



ポスターのタイトルは「女性デジタルスクール」で、副題として「Office & インストラクタースキルを習得！キャリア応援！女性デジタルスクール」が記載されている。募集期間は令和6年9月3日（火）～令和7年1月31日（金）とあり、参加費は無料であることが強調されている。ポスターの中央には「Officeインストラクター」育成講座の紹介があり、副業や在宅・短期ワークも可能な柔軟な働き方に最適なOfficeインストラクター業務の魅力を説明している。また、深い理解が得られる「個別レッスン」の授業、対面またはオンライン対応の学びやすい学習スタイル、転職サービスとも連携した充実した就労サポートが紹介されている。募集定員は9名とあり、京都府に在住、若年又は高齢の女性で、令和6年度中に就労を目指す方で、ローマ字入力、Word・Excelの基本操作ができる方が対象であることが明記されている。お問い合わせ先としてピーシーアシスト株式会社（Winスクール）の連絡先（〒600-8292、0120-20-9829、public-kyoto@winschool.jp）が提供されており、お申し込み方法として本事業専用の申込フォームより9月23日（月）18時までに申し込むことや、応募者多数の場合は選考が行われ、メールで結果を伝えることが示されている。ポスターの最下部には主催者として京都府、京都市、京都市労働局、京都府労働局、京都府労働局労働政策課が記載されている。